

イベント情報

2020年度「もりぐちeセミナー」全4回

会場：守口市役所 地下1階 中部エリアコミュニティセンター第1会議室
 時間：各回 10：30～12：00
 参加費：無料
 定員：30名（2020年9月1日～申込順）
 申込：住所・氏名・電話番号・参加希望の講座名を開催日7日前までに電話、FAXのいずれかにてご連絡ください。
 【手話通訳をご希望の場合はいずれも各講座7日前までに要予約】

第3、4回は本学の
教員が講師です。

第3回 **10/22** (木) 短大ライフデザイン総合学科講師 加藤 淳一
 『「長寿時代」におけるライフスタイルと旅について』

第4回 **10/29** (木) 大学・短大長補佐 人間科学部教授 眞鍋 昇
 『コロナウイルスと免疫を正しく知って感染を防ぐすべ』

お申込・お問い合わせ

大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部 国際関係研究所
 TEL: 06-6902-0791 (内)【平日9:00～17:50】 FAX: 06-6902-2744

※新型コロナウイルス感染症の流行状況等により中止する場合がございます。
 ※体調に不安のある方は参加を見合わせてください。



「誠くん」

名前は誠で、8月で1歳になりました。活発なのはいいのですが、体重が6キロ近いので、寝ている時に飛び乗られると辛いです…。特に、顔はやめて…。

(経営学科准教授 安高真一郎)



『くすくす』は、みなさまの「くらし」と大阪国際学園の「まなび」をつなげたい、そんな思いを込めたフリーペーパーです。

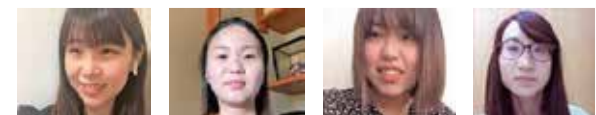
つながりニュース

■ キッズキャンパス夏休み企画 —おうちで一緒にごはんをつくらう—

非対面式で実施するために、栄養士コースの木下講師とセミナー学生の協力のもと南山城村産無農薬コシヒカリを使ったレシピを作成。よつば小学校の児童にお米と一緒にご提供しました。(短大) 主催：地域協働センター



セミナー学生



大阪国際大学・大阪国際大学短期大学部

ミニオープンキャンパス

9/6(日) **13**(日) **20**(日) **27**(日)

- ① 10：00～12：00 (2時間)
- ② 13：00～15：00 (2時間)

大阪国際滝井高等学校

オープンスクール

第3回 **9/27** (日) ★ 10：00～12：30

大阪国際大和田高等学校

〈学校概要説明会〉

10/10 (土) 9：00～ / 11：00～
 13：30～ / 15：30～

大阪国際大和田中学校

〈第1回プレテスト・入試説明会〉

10/3 (土) 8：30～

〈プレテスト手渡し会〉

10/11 (日) 9：00～

*スケジュールは変更になることもあります。

2020年9月1日発行
 大阪府守口市藤田町6-21-57
 学校法人 大阪国際学園 企画・広報室
 koho@oiu.jp



さらにいろんな情報をfacebookで紹介しています。
[facebook.com/kuskus01E1](https://www.facebook.com/kuskus01E1)



<https://www.oiei.jp/kusutto/>
 こちらのホームページでバックナンバー等をご覧いただけます。

えすでいーじーず?

持続可能でよりよい世界を達成するために掲げた17の国際目標SDGs(エスディーゼーズ)。今月は「1 貧困をなくそう」「2 飢餓をゼロに」を取り上げます。「1 貧困をなくそう」について本学 檜准教授が経済学の観点から解説します。

1 貧困をなくそう

「貧困」と聞くと、毎日の衣食住に事欠く状態を思い浮かべるかもしれませんが。多くの発展途上国ではこのような「絶対的貧困」が問題になっています。日本では絶対的貧困よりも、格差の拡大により「相対的貧困」が問題になっています。相対的貧困とは、ある国や地域の中で、平均的な所得よりも著しく低い水準にあることを指します。SDGsでは、絶対的貧困も相対的貧困もなくしていくことを目指しています。



日本では、特に子どもの相対的貧困問題の解消が重要です。子ども時代に相対的に貧困であると、金銭的な問題で進学できなくなり、その結果、就業状態も悪化して、大人になっても貧困状態が解消されない可能性が高くなります。一生涯にわたって貧困が続くことになるのです。また、その子供世代も貧困に陥るという負の連鎖を引き起こしてしまいます。

厚生労働省の2019年国民生活基礎調査によると日本の子どもの相対的貧困率は13.5%であり、子どもの約8人に1人が困窮している状況です。この貧困を放置しておくと、次の世代まで貧困が連鎖していきます。この連鎖を断ち切ることが求められています。政府は昨年11月に「子どもの貧困対策大綱」を閣議決定し、様々な取り組みを充実させる方針です。みなさんも子どもの貧困について知り、その対策について考えてみてはいかがでしょうか。

(経営経済学部経済学科准教授 檜 康子)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2 飢餓をゼロに

飢餓に苦しむ人は地球上におよそ8億人もいます。とりわけ、アフリカやアジアの途上国には満足に食べられずに栄養が偏った状態が続き、命を落とす子どもや健康に生きられない大人がたくさんいます。飢餓をなくすにはアフリカやアジアに5億軒もある小さな農家の生産性を上げることが重要になります。とはいえ、ただ生産量を増やせばいいわけではありません。生態系を守り、土地がやせないように注意するなど、持続可能な農業をつくり出す知恵が求められます。世界のさまざまな努力によって地球上の飢餓人口は減ってきているものの、この先は気候変動によって耕作可能な土地が減るかもしれません。人口増加や紛争によって飢餓がますますひどくなる可能性もあります。単に食糧を増やすだけでなく、飢餓を広げない努力も欠かせません。

(参考：未来を変える目標 SDGs アイデアブック)

大阪国際学園教員紹介 : No.0002



研究分野：労働経済学

大阪国際大学 経営経済学部経済学科

檜 康子 准教授

経済学を学ぶことで理論的な思考や分析方法を身に付け、経済を自力で読み解く力を養ってほしいと思います。趣味：旅行、ダイビングです。ただ、コロナの関係等で今年は行けていません。